

(証明書7)
[私費外国人留学生用]

年 月 日

申請者 受験番号 _____
氏 名 _____

経 済 生 活 状 況 申 告 書

入学生料免除・徴収猶予の申請に際し、下記のとおり私の家庭の経済生活状況を申告します。

記

1. 収入 (奨学金・本国からの送金・アルバイト) について 年間収入額 _____ 千円
年間収入額 = (収入の平均月額 × 12) + 奨学金年額

(1) 奨学金 月額 _____ 千円

奨学金名称 (_____)

受給期間 (_____ 年 月 ~ _____ 年 月)

※奨学金決定通知書の写しを提出してください。

(2) 本国からの送金・預貯金 平均月額 _____ 千円

<詳細>

※来日時に本国から持参した資金についても、本項目に記載してください。

(3) 本人及び配偶者のアルバイト 平均月収 _____ 千円

<詳細>

※勤務先と時給、勤務時間数、月収を記入してください。

(4) その他収入 平均月収 _____ 千円

<詳細>

※TA・RA等の収入についても記入してください。

2. 支出 (生活負担額) について

<平均月額>

食 費 _____ 千円

住 居 費 _____ 千円

光熱水道費 _____ 千円

(電気・水道・ガス)

通 信 費 _____ 千円

(電話・郵便・インターネット)

帰 国 費 _____ 千円

(航空チケット)

交 通 費 _____ 千円

国民健康保険 _____ 千円

学費・学用品費 _____ 千円

(入学生料・授業料・書籍)

そ の 他 _____ 千円

(衣服・日用品・医療費など)

平均月額 支出合計 _____ 千円

「その他」の内訳

※入学生料 月額 24千円 年額 282千円
授業料 月額 45千円 年額 536千円

年間支出額 _____ 千円

年間支出額 = 支出の平均月額 × 12

3. 住居の種類（該当するものにレ印を付けてください）

国際交流会館 アパート 寮 その他（ ）

4. 来日時期 _____年 _____月

5. 経済生活の実情及び今後の見通しについて

<詳細>

6. 指導教員の所見（申請理由及び就学状況について）

指導教員氏名 _____

記入要領

ア. 各項目は、事実を具体的・詳細に記入してください。

イ. 収入及び支出について、該当がないものは「なし」と記入してください。

ウ. 預貯金及び本国から持参した資金は、「1. 収入（2）本国からの送金・預貯金」の項目に記入してください。

エ. 本国からの送金・知人からの援助は、その頻度と各回の金額、最近援助を受けた時期と金額を記入してください。

オ. 本人及び配偶者のアルバイトは、その勤務先と勤務時間数、月収を記入してください。TA・RA等の収入についても記入してください。

カ. 支出について、その他の支出がある場合は、枠内に内訳を記入してください。

キ. 「6. 指導教員の所見」以外は申請者自身が記入してください。なお、日本語以外の言語で記入する時は、必ず和訳を添付してください。

ク. 「6. 指導教員の所見」に記載がない場合は、申請を受け付けることはできません。